



2020年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社 大光銀行
コード番号 8537 URL <http://www.taikobank.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 石田 幸雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理部長 (氏名) 相場 実

TEL 0258-36-4111

四半期報告書提出予定日 2019年11月22日

配当支払開始予定日

2019年12月6日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (報道機関向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	10,568	0.4	1,484	26.8	742	41.2
2019年3月期中間期	10,518	4.8	2,029	29.0	1,264	38.8

(注) 包括利益 2020年3月期中間期 1,911百万円 (3.7%) 2019年3月期中間期 1,984百万円 (16.1%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	78.18	77.50
2019年3月期中間期	133.25	132.22

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	1,598,499	83,207	5.1
2019年3月期	1,547,025	81,511	5.2

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 82,637百万円 2019年3月期 80,930百万円

(注) 「自己資本比率」は(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出してあります。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		25.00		25.00	50.00
2020年3月期		25.00			
2020年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,320	15.7	2,030	21.2	213.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期中間期	9,671,400 株	2019年3月期	9,671,400 株
期末自己株式数	2020年3月期中間期	164,830 株	2019年3月期	184,107 株
期中平均株式数(中間期)	2020年3月期中間期	9,497,533 株	2019年3月期中間期	9,487,376 株

(個別業績の概要)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	10,387	0.4	1,469	25.7	737	40.4
2019年3月期中間期	10,339	4.9	1,979	29.5	1,238	39.5
	1株当たり中間純利益					
	円 銭					
2020年3月期中間期	77.63					
2019年3月期中間期	130.49					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2020年3月期中間期	1,597,199		82,613		5.1	
2019年3月期	1,545,741		80,906		5.2	

(参考)自己資本 2020年3月期中間期 82,453百万円 2019年3月期 80,730百万円

(注)「自己資本比率」は(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,250	15.4	2,000	21.0	210.80

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1. 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当中間期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(中間決算補足説明資料の入手方法)

中間決算補足説明資料は第2四半期(中間期)決算短信に添付しております。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 中間連結貸借対照表	P. 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 4
中間連結損益計算書	P. 4
中間連結包括利益計算書	P. 5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	P. 6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(当中間期における重要な子会社の異動)	P. 8
(会計方針の変更)	P. 8
(会計上の見積りの変更)	P. 8
(重要な後発事象)	P. 8
3. 中間財務諸表	P. 9
(1) 中間貸借対照表	P. 9
(2) 中間損益計算書	P. 11
(3) 中間株主資本等変動計算書	P. 12
(参考資料)	
2019年度 第2四半期決算(中間決算)説明資料	

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当行グループの当中間連結会計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、資金運用収益が減少したものの、その他業務収益及びその他経常収益が増加したことなどにより、前年同期比50百万円増加の105億68百万円となりました。経常費用は、その他業務費用及びその他経常費用が増加したことなどにより、前年同期比5億95百万円増加の90億83百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前年同期比5億45百万円減少の14億84百万円となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、前年同期比5億22百万円減少の7億42百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における連結財政状態につきましては、総資産は1兆5,984億99百万円(前年度末比514億74百万円増加)、純資産は832億7百万円(前年度末比16億96百万円増加)となりました。主要科目につきましては、貸出金は1兆514億14百万円(前年度末比14億70百万円増加)、有価証券は3,657億66百万円(前年度末比120億90百万円増加)、預金等(預金+譲渡性預金)は1兆3,953億14百万円(前年度末比224億33百万円増加)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の業績予想(単体・連結)につきましては、2019年5月10日の公表数値から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	104,580	145,315
商品有価証券	0	0
金銭の信託	7,914	7,850
有価証券	353,676	365,766
貸出金	1,049,944	1,051,414
外国為替	2,200	2,420
その他資産	13,000	9,360
有形固定資産	16,565	16,223
無形固定資産	695	665
退職給付に係る資産	788	1,215
繰延税金資産	59	68
支払承諾見返	2,042	2,652
貸倒引当金	△4,442	△4,455
資産の部合計	1,547,025	1,598,499
負債の部		
預金	1,306,647	1,346,895
譲渡性預金	66,234	48,418
コールマネー及び売渡手形	610	723
債券貸借取引受入担保金	34,386	46,321
借入金	36,400	50,200
外国為替	7	0
その他負債	14,500	14,763
賞与引当金	646	647
役員賞与引当金	17	14
退職給付に係る負債	255	234
睡眠預金払戻損失引当金	503	476
偶発損失引当金	98	86
利息返還損失引当金	3	8
繰延税金負債	1,477	2,183
再評価に係る繰延税金負債	1,681	1,665
支払承諾	2,042	2,652
負債の部合計	1,465,513	1,515,291
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,208	8,208
利益剰余金	51,939	52,470
自己株式	△467	△418
株主資本合計	69,680	70,261
その他有価証券評価差額金	8,986	10,170
土地再評価差額金	2,449	2,413
退職給付に係る調整累計額	△186	△208
その他の包括利益累計額合計	11,249	12,375
新株予約権	176	159
非支配株主持分	405	410
純資産の部合計	81,511	83,207
負債及び純資産の部合計	1,547,025	1,598,499

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	10,518	10,568
資金運用収益	8,222	7,739
(うち貸出金利息)	5,877	5,625
(うち有価証券利息配当金)	2,297	2,064
役務取引等収益	1,255	1,219
その他業務収益	598	886
その他経常収益	441	724
経常費用	8,488	9,083
資金調達費用	266	260
(うち預金利息)	254	244
役務取引等費用	931	922
その他業務費用	322	659
営業経費	6,527	6,520
その他経常費用	439	721
経常利益	2,029	1,484
特別利益	—	9
固定資産処分益	—	9
特別損失	2	241
固定資産処分損	2	20
減損損失	—	221
税金等調整前中間純利益	2,027	1,253
法人税、住民税及び事業税	604	338
法人税等調整額	145	165
法人税等合計	749	504
中間純利益	1,277	748
非支配株主に帰属する中間純利益	13	6
親会社株主に帰属する中間純利益	1,264	742

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益	1,277	748
その他の包括利益	706	1,162
その他有価証券評価差額金	670	1,184
退職給付に係る調整額	36	△21
中間包括利益	1,984	1,911
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,971	1,904
非支配株主に係る中間包括利益	13	6

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	8,208	49,727	△466	67,469
当中間期変動額					
剰余金の配当			△237		△237
親会社株主に帰属する中間純利益			1,264		1,264
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	1,027	△0	1,027
当中間期末残高	10,000	8,208	50,754	△467	68,496

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	12,048	2,556	△102	14,502	137	376	82,486
当中間期変動額							
剰余金の配当							△237
親会社株主に帰属する中間純利益							1,264
自己株式の取得							△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	670		36	706	19	12	738
当中間期変動額合計	670	—	36	706	19	12	1,765
当中間期末残高	12,719	2,556	△65	15,209	157	389	84,251

(株)大光銀行(8537)2020年3月期 第2四半期(中間期)決算短信

当中間連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	8,208	51,939	△467	69,680
当中間期変動額					
剰余金の配当			△237		△237
親会社株主に帰属する中間純利益			742		742
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△9		49	39
自己株式処分差損の振替		9	△9		—
土地再評価差額金の取崩			35		35
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	531	48	580
当中間期末残高	10,000	8,208	52,470	△418	70,261

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	8,986	2,449	△186	11,249	176	405	81,511
当中間期変動額							
剰余金の配当							△237
親会社株主に帰属する中間純利益							742
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							39
自己株式処分差損の振替							—
土地再評価差額金の取崩							35
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,184	△35	△21	1,126	△16	5	1,114
当中間期変動額合計	1,184	△35	△21	1,126	△16	5	1,695
当中間期末残高	10,170	2,413	△208	12,375	159	410	83,207

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当中間期における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	104,580	145,315
商品有価証券	0	0
金銭の信託	7,914	7,850
有価証券	353,406	365,494
貸出金	1,050,212	1,051,757
外国為替	2,200	2,420
その他資産	11,511	7,728
その他の資産	11,511	7,728
有形固定資産	16,563	16,220
無形固定資産	690	661
前払年金費用	930	1,400
支払承諾見返	2,042	2,652
貸倒引当金	△4,311	△4,303
資産の部合計	1,545,741	1,597,199
負債の部		
預金	1,306,647	1,346,897
譲渡性預金	66,234	48,418
コールマネー	610	723
債券貸借取引受入担保金	34,386	46,321
借入金	36,400	50,200
外国為替	7	0
その他負債	13,914	14,132
未払法人税等	404	193
リース債務	380	370
資産除去債務	113	114
その他の負債	13,015	13,453
賞与引当金	641	642
役員賞与引当金	17	14
退職給付引当金	103	92
睡眠預金払戻損失引当金	503	476
偶発損失引当金	98	86
繰延税金負債	1,545	2,261
再評価に係る繰延税金負債	1,681	1,665
支払承諾	2,042	2,652
負債の部合計	1,464,835	1,514,586

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,208	8,208
資本準備金	8,208	8,208
利益剰余金	51,552	52,078
利益準備金	1,791	1,791
その他利益剰余金	49,760	50,287
固定資産圧縮積立金	5	5
別途積立金	21,000	21,000
繰越利益剰余金	28,755	29,282
自己株式	△467	△418
株主資本合計	69,293	69,869
その他有価証券評価差額金	8,986	10,170
土地再評価差額金	2,449	2,413
評価・換算差額等合計	11,436	12,584
新株予約権	176	159
純資産の部合計	80,906	82,613
負債及び純資産の部合計	1,545,741	1,597,199

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	10,339	10,387
資金運用収益	8,209	7,727
(うち貸出金利息)	5,864	5,613
(うち有価証券利息配当金)	2,297	2,064
役務取引等収益	1,151	1,104
その他業務収益	550	835
その他経常収益	427	719
経常費用	8,360	8,918
資金調達費用	266	260
(うち預金利息)	254	244
役務取引等費用	862	851
その他業務費用	322	659
営業経費	6,470	6,459
その他経常費用	437	686
経常利益	1,979	1,469
特別利益	—	9
特別損失	2	241
税引前中間純利益	1,976	1,237
法人税、住民税及び事業税	592	326
法人税等調整額	146	174
法人税等合計	738	500
中間純利益	1,238	737

(株)大光銀行(8537)2020年3月期 第2四半期(中間期)決算短信

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本									株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式		
		資本 準備金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金				利益 剰余金 合計	
					固定資 産圧縮 積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	10,000	8,208	8,208	1,791	6	21,000	26,589	49,386	△466	67,128
当中間期変動額										
剰余金の配当							△237	△237		△237
固定資産圧縮積立金の取崩					△0		0	—		—
中間純利益							1,238	1,238		1,238
自己株式の取得									△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	—	—	—	—	△0	—	1,001	1,000	△0	1,000
当中間期末残高	10,000	8,208	8,208	1,791	5	21,000	27,590	50,387	△467	68,129

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	12,048	2,556	14,604	137	81,871
当中間期変動額					
剰余金の配当					△237
固定資産圧縮積立金の取崩					—
中間純利益					1,238
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	670		670	19	689
当中間期変動額合計	670	—	670	19	1,690
当中間期末残高	12,719	2,556	15,275	157	83,562

(株)大光銀行(8537)2020年3月期 第2四半期(中間期)決算短信

当中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			利益剰余金合計		
						固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	5	21,000	28,755	51,552	△467	69,293
当中間期変動額											
剰余金の配当								△237	△237		△237
固定資産圧縮積立金の取崩						△0		0	—		—
中間純利益								737	737		737
自己株式の取得										△0	△0
自己株式の処分			△9	△9						49	39
自己株式処分差損の振替			9	9				△9	△9		—
土地再評価差額金の取崩								35	35		35
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)											
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	△0	—	527	526	48	575
当中間期末残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	5	21,000	29,282	52,078	△418	69,869

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	8,986	2,449	11,436	176	80,906
当中間期変動額					
剰余金の配当					△237
固定資産圧縮積立金の取崩					—
中間純利益					737
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					39
自己株式処分差損の振替					—
土地再評価差額金の取崩					35
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,184	△35	1,148	△16	1,131
当中間期変動額合計	1,184	△35	1,148	△16	1,706
当中間期末残高	10,170	2,413	12,584	159	82,613

2019年度

第2四半期決算(中間決算)説明資料

株式会社 大 光 銀 行

【目 次】

I. 2019年度第2四半期決算(中間決算)の概況

1. 損益状況	単	(1)
	連	(2)
2. 業務純益	単	(3)
3. 主要勘定残高	—	(3)
(1) 未残	単	(3)
(2) 平残	単	(3)
4. 利鞘	—	(4)
(1) 全店分	単	(4)
(2) 国内業務部門分	単	(4)
5. ROE	単	(5)
6. 有価証券関係損益	単	(5)
7. 自己資本比率(国内基準)	単・連	(6)

II. 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権	単	(7)
2. 金融再生法開示債権の保全状況	単	(7)
3. リスク管理債権の状況	単・連	(8)
4. 償却・引当基準と引当状況	単	(9)
5. 貸倒引当金等の状況	単・連	(9)
6. 自己査定状況	単	(10)
7. 自己査定・保全の状況と開示債権	単	(10)
8. 業種別貸出状況等	—	(11)
(1) 業種別貸出金	単	(11)
(2) 業種別リスク管理債権	単	(11)
(3) 消費者ローン残高	単	(12)
(4) 中小企業等貸出比率	単	(12)
9. 預金等、貸出金の残高	—	(13)
(1) 未残	単	(13)
(2) 平残	単	(13)
10. 預り資産(未残)の状況	単	(13)

III. 有価証券の評価損益

1. 有価証券の評価基準	単・連	(14)
2. 評価損益	単・連	(14)

IV. 2020年3月期業績予想

1. 単体	単	(15)
2. 連結	連	(15)

(注) 1. 表示単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 「2019年度第2四半期決算(中間決算)の概況」以下の2018年9月期比、2018年9月末比、2019年3月末比欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

I. 2019年度第2四半期決算(中間決算)の概況

1. 損益状況

●コア業務純益は、資金利益が減少したことなどにより、前年同期比6億56百万円減少の12億53百万円となりました。また、投資信託解約損益を除くコア業務純益は、前年同期比6億78百万円減少の9億42百万円となりました。
●実質業務純益は、前年同期比6億36百万円減少の14億43百万円となりました。
●経常利益は、株式等関係損益が増加したものの、前年同期比5億10百万円減少の14億69百万円となりました。
●中間純利益は、前年同期比5億1百万円減少の7億37百万円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月期	2018年9月期比	2018年9月期
業務粗利益	7,898	△563	8,461
(コア業務粗利益)	(7,708)	(△583)	(8,291)
国内業務粗利益	7,703	△458	8,161
資金利益	7,283	△374	7,657
役務取引等利益	251	△36	287
その他業務利益 (うち国債等債券関係損益)	168 (189)	△48 (19)	216 (170)
国際業務粗利益	194	△105	299
資金利益	185	△101	286
役務取引等利益	1	△1	2
その他業務利益 (うち国債等債券関係損益)	7 (-)	△4 (-)	11 (-)
経費(除く臨時処理分)	6,454	73	6,381
人件費	3,557	33	3,524
物件費	2,535	46	2,489
税金	361	△6	367
実質業務純益	1,443	△636	2,079
コア業務純益	1,253	△656	1,909
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	942	△678	1,620
①一般貸倒引当金繰入額	37	37	-
業務純益	1,406	△673	2,079
うち国債等債券関係損益	189	19	170
臨時損益	63	163	△100
②不良債権処理額	318	△12	330
貸出金償却	251	△79	330
個別貸倒引当金繰入額	63	63	-
偶発損失引当金繰入額	-	-	-
債権等売却損	3	3	0
(貸倒償却引当費用①+②)	356	26	330
株式等関係損益	451	259	192
③貸倒引当金戻入益	-	△14	14
④偶発損失引当金戻入益	11	△10	21
⑤償却債権取立益	125	38	87
その他臨時損益	△206	△121	△85
経常利益	1,469	△510	1,979
特別損益	△231	△229	△2
固定資産処分益	9	9	-
固定資産処分損	20	18	2
減損損失	221	221	-
税引前中間純利益	1,237	△739	1,976
法人税、住民税及び事業税	326	△266	592
法人税等調整額	174	28	146
法人税等合計	500	△238	738
中間純利益	737	△501	1,238
(参考)実質与信関係費用(①+②-③-④-⑤)	219	12	207

(注) 1. コア業務粗利益=業務粗利益-国債等債券関係損益

2. コア業務純益=業務純益-国債等債券関係損益+一般貸倒引当金繰入額

【連結】

<連結損益計算書ベース>

●親会社株主に帰属する中間純利益は、単体の業績を主因として前年同期比5億22百万円減少の7億42百万円となりました。

（単位：百万円）

	2019年9月期		2018年9月期
	2018年9月期比		
連結粗利益	8,004	△553	8,557
資金利益	7,480	△477	7,957
役務取引等利益	296	△28	324
その他業務利益	227	△49	276
営業経費	6,520	△7	6,527
①貸倒償却引当費用	383	53	330
貸出金償却	252	△78	330
個別貸倒引当金繰入額	85	85	—
一般貸倒引当金繰入額	42	42	—
偶発損失引当金繰入額	—	—	—
債権等売却損	3	3	0
株式等関係損益	451	259	192
②貸倒引当金戻入益	—	△4	4
③偶発損失引当金戻入益	11	△10	21
④償却債権取立益	125	38	87
持分法による投資損益	4	△18	22
その他経常損益	△207	△209	2
経常利益	1,484	△545	2,029
特別損益	△231	△229	△2
税金等調整前中間純利益	1,253	△774	2,027
法人税、住民税及び事業税	338	△266	604
法人税等調整額	165	20	145
法人税等合計	504	△245	749
中間純利益	748	△529	1,277
非支配株主に帰属する中間純利益	6	△7	13
親会社株主に帰属する中間純利益	742	△522	1,264
（参考）実質与信関係費用（①－②－③－④）	246	29	217

（注） 連結粗利益＝（資金運用収益－資金調達費用）＋（役務取引等収益－役務取引等費用）＋（その他業務収益－その他業務費用）

（参考）

（単位：百万円）

連結業務純益	1,446	△673	2,119
--------	-------	------	-------

（注） 連結業務純益＝単体業務純益＋子会社業務純益（勘定修正）－内部取引

（連結対象会社数）

（社）

連結子会社数	1	—	1
持分法適用会社数	1	—	1

2. 業務純益【単体】

（単位：百万円）

	2019年9月期		2018年9月期
		2018年9月期比	
(1) 実質業務純益	1,443	△636	2,079
職員一人当たり（千円）	1,621	△755	2,376
(2) コア業務純益	1,253	△656	1,909
職員一人当たり（千円）	1,408	△774	2,182
(3) 業務純益	1,406	△673	2,079
職員一人当たり（千円）	1,579	△797	2,376

- （注） 1. コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額
 2. 職員数は、期中平均人員（出向者を除く）で計算しております。

3. 主要勘定残高【単体】

(1) 末残

（単位：百万円）

	2019年9月末		2018年9月末
		2018年9月末比	
資金運用勘定残高	1,423,106	20,370	1,402,736
うち貸出金	1,051,757	19,124	1,032,633
うち有価証券	365,494	1,267	364,227
うちコールローン	—	—	—
資金調達勘定残高	1,484,777	58,151	1,426,626
うち預金	1,346,897	16,343	1,330,554
うち譲渡性預金	48,418	△21,393	69,811
うち借入金	50,200	19,700	30,500
うちコールマネー	723	42	681

(2) 平残

（単位：百万円）

	2019年9月期		2018年9月期
		2018年9月期比	
資金運用勘定残高	1,389,652	22,248	1,367,404
うち貸出金	1,030,515	24,685	1,005,830
うち有価証券	350,997	△1,284	352,281
うちコールローン	327	218	109
資金調達勘定残高	1,440,577	53,478	1,387,099
うち預金	1,306,101	11,760	1,294,341
うち譲渡性預金	44,910	△5,265	50,175
うち借入金	44,242	13,772	30,470
うちコールマネー	699	82	617

4. 利鞘【単体】

(1) 全店分

(単位：%)

	2019年9月期	2018年9月期	
		2018年9月期比	2018年9月期
資金運用利回 (A)	1.10	△0.09	1.19
貸出金利回 (B)	1.08	△0.08	1.16
有価証券利回	1.17	△0.13	1.30
資金調達利回 (C)	0.03	△0.00	0.03
預金等利回	0.03	△0.00	0.03
外部負債利回	0.02	△0.01	0.03
預金等原価 (D)	0.95	△0.01	0.96
資金調達原価 (E)	0.92	△0.03	0.95
資金運用調達利回差 (A) - (C)	1.07	△0.08	1.15
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.12	△0.07	0.19
総資金利鞘 (A) - (E)	0.17	△0.07	0.24

(2) 国内業務部門分

(単位：%)

	2019年9月期	2018年9月期	
		2018年9月期比	2018年9月期
資金運用利回 (A)	1.08	△0.07	1.15
貸出金利回 (B)	1.08	△0.08	1.16
有価証券利回	1.16	△0.07	1.23
資金調達利回 (C)	0.03	△0.00	0.03
預金等利回	0.03	△0.00	0.03
外部負債利回	0.00	0.00	0.00
預金等原価 (D)	0.95	△0.00	0.95
資金調達原価 (E)	0.92	△0.03	0.95
資金運用調達利回差 (A) - (C)	1.04	△0.07	1.11
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.13	△0.07	0.20
総資金利鞘 (A) - (E)	0.15	△0.05	0.20

5. ROE【単体】

(単位：%)

	2019年9月期	2018年9月期比	2018年9月期
	コア業務純益ベース	3.06	△1.55
実質業務純益ベース	3.52	△1.50	5.02
業務純益ベース	3.43	△1.59	5.02
経常利益ベース	3.59	△1.19	4.78
中間純利益ベース	1.80	△1.19	2.99

(注) 分母となる自己資本平均残高は、{(期首純資産－期首新株予約権) + (期末純資産－期末新株予約権)} ÷ 2で算出しております。

6. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月期	2018年9月期比	2018年9月期
	国債等債券関係損益(5勘定戻)	189	19
売却益	827	335	492
償還益	—	—	—
売却損	35	△43	78
償還損	602	358	244
償却	—	—	—
株式等関係損益(3勘定戻)	451	259	192
売却益	558	366	192
売却損	50	50	—
償却	56	56	—

7. 自己資本比率(国内基準)

自己資本比率(国内基準)は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行が保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)に基づき算出しております。

●2019年9月末の自己資本比率(国内基準)[速報値]は、単体が8.96%、連結が8.98%となりました。いずれも規制値(4%)を大きく上回り、十分な水準を維持しております。

【単体】

(単位:百万円)

	[速報値]			2019年3月末	2018年9月末
	2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比		
(1) 自己資本比率(2)／(3)	8.96%	0.06%	△0.10%	8.90%	9.06%
(2) 自己資本 ①－②	70,636	277	654	70,359	69,982
コア資本に係る基礎項目 ①	72,071	584	1,382	71,487	70,689
コア資本に係る調整項目 ②	1,434	306	728	1,128	706
(3) リスク・アセット	787,837	△2,449	16,053	790,286	771,784
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	31,513	△98	642	31,611	30,871

【連結】

(単位:百万円)

	[速報値]			2019年3月末	2018年9月末
	2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比		
(1) 自己資本比率(2)／(3)	8.98%	0.06%	△0.11%	8.92%	9.09%
(2) 自己資本 ①－②	71,013	296	660	70,717	70,353
コア資本に係る基礎項目 ①	72,322	573	1,250	71,749	71,072
コア資本に係る調整項目 ②	1,308	276	590	1,032	718
(3) リスク・アセット	790,186	△2,272	16,257	792,458	773,929
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	31,607	△91	650	31,698	30,957

II. 貸出金等の状況

・未収利息不計上基準

自己査定で「破綻先」「実質破綻先」及び「破綻懸念先」に分類した債務者は、未収利息をすべて収益不計上として開示しております。

1. 金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,590	94	△49	4,496	4,639
	破綻先債権	602	101	56	501	546
	実質破綻先債権	3,988	△6	△104	3,994	4,092
	危険債権	14,692	△311	△1,272	15,003	15,964
	要管理債権	638	301	77	337	561
	小計(A)	19,922	85	△1,243	19,837	21,165
	正常債権	1,043,230	3,015	23,352	1,040,215	1,019,878
	債権額合計	1,063,152	3,100	22,109	1,060,052	1,041,043

(単位：%)

		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
債権残高構成比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.43	0.01	△0.02	0.42	0.45
	破綻先債権	0.06	0.01	0.01	0.05	0.05
	実質破綻先債権	0.38	△0.00	△0.01	0.38	0.39
	危険債権	1.38	△0.04	△0.15	1.42	1.53
	要管理債権	0.06	0.03	0.01	0.03	0.05
	小計	1.87	0.00	△0.16	1.87	2.03
	正常債権	98.13	△0.00	0.16	98.13	97.97
	債権額合計	100.00	—	—	100.00	100.00

2. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(単位：百万円)

		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
保全額 (B)		16,363	△48	△1,240	16,411	17,603
貸倒引当金		2,964	△8	△48	2,972	3,012
担保保証等		13,399	△40	△1,191	13,439	14,590

(単位：%)

保全率(B) / (A)	82.14	△0.59	△1.03	82.73	83.17
--------------	-------	-------	-------	-------	-------

3. リスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	594	104	53	490	541
	延滞債権額	18,514	△322	△1,382	18,836	19,896
	3カ月以上延滞債権額	105	69	31	36	74
	貸出条件緩和債権額	533	233	47	300	486
	合計	19,747	84	△1,252	19,663	20,999

(部分直接償却額) (3,160) (△181) (△824) (3,341) (3,984)

貸出金残高(未残)	1,051,757	1,545	19,124	1,050,212	1,032,633
-----------	-----------	-------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.06	0.01	0.01	0.05	0.05
	延滞債権額	1.76	△0.03	△0.17	1.79	1.93
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.05	0.02	0.00	0.03	0.05
	合計	1.88	0.01	△0.15	1.87	2.03

【連結】

(単位：百万円)

		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	603	104	51	499	552
	延滞債権額	18,516	△321	△1,381	18,837	19,897
	3カ月以上延滞債権額	106	69	32	37	74
	貸出条件緩和債権額	533	233	47	300	486
	合計	19,758	83	△1,253	19,675	21,011

(部分直接償却額) (3,160) (△181) (△824) (3,341) (3,984)

貸出金残高(未残)	1,051,414	1,470	19,084	1,049,944	1,032,330
-----------	-----------	-------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.06	0.01	0.01	0.05	0.05
	延滞債権額	1.76	△0.03	△0.17	1.79	1.93
	3カ月以上延滞債権額	0.01	0.01	0.00	0.00	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.05	0.02	0.00	0.03	0.05
	合計	1.88	0.01	△0.16	1.87	2.04

4. 償却・引当基準と引当状況【単体】

自己査定債務者区分		金融再生法区分		償却・引当方針
破綻先		破産更生債権及びこれらに準ずる債権		担保・保証等により保全のない部分に対し100%を償却・引当
実質破綻先				
破綻懸念先		危険債権		担保・保証等により保全のない部分に対し、過去の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失額を引当。また、与信額が一定額以上の大口債務者のうち、合理的にキャッシュ・フローを見積もることができる債務者に対する債権についてはDCF法により引当
要注意先	要管理先	要管理債権		担保・保証等により保全のない部分に対し、過去の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失額を引当。また、与信額が一定額以上の大口債務者のうち、合理的にキャッシュ・フローを見積もることができる債務者に対する債権についてはDCF法により引当
	その他の要注意先	正常債権	一般先	貸倒実績率に基づき、今後1年間の予想損失額を引当
			DDS先	市場価格のない株式の評価方法に準じた方法や当該債務者に対する金銭債権全体について、優先・劣後の関係を考慮せずに算定された予想損失率を用いる方法等により算出した予想損失額を引当
正常先				貸倒実績率に基づき、今後1年間の予想損失額を引当

5. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
	2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比		
貸倒引当金	4,303	△8	△178	4,311	4,481
一般貸倒引当金	1,362	37	△121	1,325	1,483
個別貸倒引当金	2,940	△46	△58	2,986	2,998

【連結】

(単位：百万円)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
	2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比		
貸倒引当金	4,455	13	△166	4,442	4,621
一般貸倒引当金	1,429	42	△123	1,387	1,552
個別貸倒引当金	3,025	△30	△44	3,055	3,069

6. 自己査定状況【単体】

(単位:百万円)

債務者区分		分類状況				
		債権残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先		602	481 (216)	121	— (3)	— (261)
実質破綻先		3,988	2,539 (1,318)	1,448	— (375)	— (844)
破綻懸念先		14,692	8,908 (7,484)	2,654	3,130 (4,553)	—
要 注 意 先	要管理先	676	83	592	—	—
	その他の要注意先	106,457	33,318	73,139	—	—
正常先		936,734	936,734	—	—	—
合計		1,063,152	982,065	77,956	3,130	—

(注) 1. ()内は引当前の分類金額
2. 部分直接償却額 3,160百万円処理後の計数

7. 自己査定・保全の状況と開示債権【単体】

(単位:百万円)

自己査定と保全の状況					金融再生法開示債権		リスク管理債権	
債務者区分	残高	保全額	引当金	保全率	区分	残高	区分	残高
破綻先	602	337	265	100.00%	破産更生等債権	4,590	破綻先債権	594
実質破綻先	3,988	2,767	1,220	100.00%			延滞債権	18,514
破綻懸念先	14,692	10,139	1,423	78.70%	危険債権	14,692		
要 注 意 先	(うち要 管理債 権) (638)	(154)	(55)	(32.83%)	要管理債権	638	3カ月以上 延滞債権	105
							貸出条件緩 和債権	533
	要管理先	676	189	55	36.18%	小計	19,922	合計
	その他の要 注意先	106,457			正常債権	1,043,230		
正常先	936,734							
合計	1,063,152				合計	1,063,152		

8. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

業種	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	1,051,757	1,545	19,124	1,050,212	1,032,633
製造業	83,080	1,603	5,992	81,477	77,088
農業, 林業	5,693	△438	△627	6,131	6,320
漁業	458	96	△61	362	519
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1,367	145	85	1,222	1,282
建設業	51,428	△966	360	52,394	51,068
電気・ガス・熱供給・水道業	7,810	488	1,482	7,322	6,328
情報通信業	4,409	174	581	4,235	3,828
運輸業, 郵便業	19,492	△328	△636	19,820	20,128
卸売業, 小売業	73,120	△592	1,362	73,712	71,758
金融業, 保険業	89,544	△6,185	△8,403	95,729	97,947
不動産業, 物品賃貸業	156,719	△1,087	730	157,806	155,989
サービス業等	92,358	△1,636	515	93,994	91,843
地方公共団体	142,290	4,701	7,660	137,589	134,630
その他	323,984	5,573	10,086	318,411	313,898

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

業種	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	19,747	84	△1,252	19,663	20,999
製造業	2,799	392	183	2,407	2,616
農業, 林業	88	△3	△30	91	118
漁業	—	—	—	—	—
鉱業, 採石業, 砂利採取業	134	△1	△13	135	147
建設業	2,517	△460	△822	2,977	3,339
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	473	427	422	46	51
運輸業, 郵便業	571	69	103	502	468
卸売業, 小売業	3,325	△131	△12	3,456	3,337
金融業, 保険業	0	△0	△0	0	0
不動産業, 物品賃貸業	1,018	1	△292	1,017	1,310
サービス業等	4,340	△216	△404	4,556	4,744
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	4,476	5	△387	4,471	4,863

(3) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
消費者ローン残高	308,561	6,122	11,779	302,439	296,782
うち 住宅ローン残高	286,738	5,821	10,862	280,917	275,876
うち その他ローン残高	21,823	301	918	21,522	20,905

(4) 中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
中小企業等貸出比率	75.45	△0.85	△1.37	76.30	76.82

9. 預金等、貸出金の残高【単体】

●預金等(預金+譲渡性預金)の残高は、2018年9月末比50億50百万円減少し、1兆3,953億15百万円となりました。
 ●貸出金の残高は、住宅ローンを中心に消費者ローンが増加したことなどにより、2018年9月末比191億24百万円増加し、1兆517億57百万円となりました。

(1) 末残

(単位：百万円)

	2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
預金等(預金+譲渡性預金)	1,395,315	22,433	△5,050	1,372,882	1,400,365
うち新潟県内	1,242,573	29,504	△8,720	1,213,069	1,251,293
貸出金	1,051,757	1,545	19,124	1,050,212	1,032,633
うち新潟県内	709,641	5,742	18,539	703,899	691,102

(2) 平残

(単位：百万円)

	2019年9月期	2019年3月期比	2018年9月期比	2019年3月期	2018年9月期
預金等(預金+譲渡性預金)	1,351,011	6,500	6,494	1,344,511	1,344,517
うち新潟県内	1,207,663	4,102	4,281	1,203,561	1,203,382
貸出金	1,030,515	14,671	24,685	1,015,844	1,005,830
うち新潟県内	689,438	11,577	18,710	677,861	670,728

10. 預り資産(末残)の状況【単体】

●預り資産の残高は、保険が順調に増加した結果、全体では2018年9月末比49億22百万円増加し、1,355億35百万円となりました。

(単位：百万円)

	2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
預り資産	135,535	2,223	4,922	133,312	130,613
投資信託	40,631	432	271	40,199	40,360
公共債	13,538	△1,036	△2,517	14,574	16,055
保険	81,365	2,827	7,168	78,538	74,197

Ⅲ. 有価証券の評価損益

●有価証券全体の評価損益は、単体・連結ともに144億8百万円の評価益となりました。

1. 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)	
満期保有目的有価証券	償却原価法(定額法)	
その他有価証券	時価のあるもの	時価法(評価差額を全部純資産直入法処理)
	時価を把握することが極めて困難と認められるもの	原価法
子会社株式及び関連会社株式	原価法	

(注) 単体・連結ともに同一の基準であります。

2. 評価損益

【単体】

(単位:百万円)

	2019年9月末 評価損益	2019年3月末比		2019年3月末 評価損益	2018年9月末 評価損益
		2019年3月末比	2018年9月末比		
満期保有目的	△63	△21	△31	△42	△32
その他有価証券	14,471	1,710	△3,627	12,761	18,098
株式	4,508	△28	△1,747	4,536	6,255
債券	4,528	△105	668	4,633	3,860
その他	5,434	1,842	△2,547	3,592	7,981
合計	14,408	1,689	△3,658	12,719	18,066
株式	4,508	△28	△1,747	4,536	6,255
債券	4,465	△125	637	4,590	3,828
その他	5,434	1,842	△2,547	3,592	7,981

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表計上額と取得価額(又は償却原価)との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については(中間)決算日の市場価格等に基づいております。

3. 2019年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額は、10,170百万円であります。

【連結】

(単位:百万円)

	2019年9月末 評価損益	2019年3月末比		2019年3月末 評価損益	2018年9月末 評価損益
		2019年3月末比	2018年9月末比		
満期保有目的	△63	△21	△31	△42	△32
その他有価証券	14,471	1,710	△3,627	12,761	18,098
株式	4,508	△28	△1,747	4,536	6,255
債券	4,528	△105	668	4,633	3,860
その他	5,434	1,842	△2,547	3,592	7,981
合計	14,408	1,689	△3,658	12,719	18,066
株式	4,508	△28	△1,747	4,536	6,255
債券	4,465	△125	637	4,590	3,828
その他	5,434	1,842	△2,547	3,592	7,981

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表計上額と取得価額(又は償却原価)との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については(中間)連結決算日の市場価格等に基づいております。

3. 2019年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額は、10,170百万円であります。

IV. 2020年3月期業績予想

●2020年3月期の業績予想(単体・連結)につきましては、2019年5月10日公表の予想に変更ありません。

1. 単体

(単位:百万円)

	2020年3月期予想		2019年3月期実績
		2019年3月期比	
経常利益	3,250	△592	3,842
当期純利益	2,000	△532	2,532

2. 連結

(単位:百万円)

	2020年3月期予想		2019年3月期実績
		2019年3月期比	
経常利益	3,320	△622	3,942
親会社株主に帰属する当期純利益	2,030	△549	2,579

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。